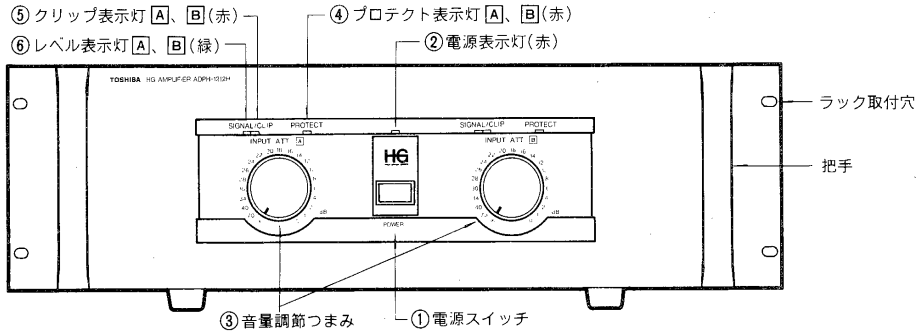
TOSHIBA 東芝ハイグレードパワーアンプ取扱説明書

対象機種	ADPH-1212H

このたびは東芝ハイグレードパワーアンプをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのハイグレードパワーアンプを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえと説明

前面



①電源スイッチ(POWER)

- 電源スイッチを押すと電源**ON**、もう一度押すと電源**OFF**になります。
- 電源**ON**時には、スイッチを押すとミューティング回路が働き約4～6秒後に動作状態となります。(ミューティング回路動作中はプロテクト表示灯④が点灯します。)

②電源表示灯(赤)

- 電源ONで点灯します。

③音量調節つまみA、B (INPUT ATT. A、INPUT ATT.B)

- 右にまわすとレベルが増大し、左へまわすと減少します。
- STEREO/MONO いずれのモードでもA、Bそれぞれ調節できます。

④プロテクト表示灯 A、B(赤) (PROTECT)

- 保護回路(ミューティング、熱保護、出力DC電圧検出)が動作すると点灯します。
- 内部の温度が上昇し、保護回路の動作温度に近づくと点滅します。

⑤クリップ表示灯 A、B(赤) (CLIP)

- 出力信号が過大な場合点灯します。クリップ表示灯が点灯すると音がひずみ、また点灯する状態で連続使用すると、保護回路が働くことがあります。
- 音量調節つまみで調節し、クリップ表示灯が点灯しない範囲でご使用ください。

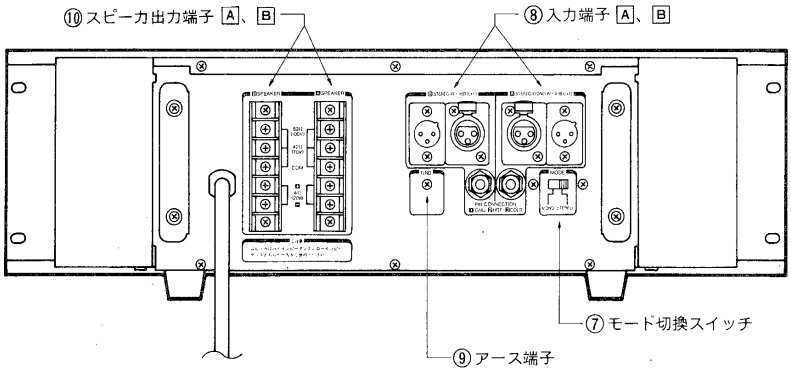
⑥レベル表示灯 A、B(緑) (SIGNAL)

- 出力信号レベルの大きさに応じて点灯します。

ご注意

- 機器を組み合わせてご使用の場合、電源を入れる際には本機の電源を最後に投入し、また電源を切る際は本機の電源をまず最初に切ってください。他の機器の電源スイッチを入、切するときに発生するノイズや異音がスピーカから発生しなくなり、スピーカもいためません。

背面



⑦モード切換スイッチ(STEREO/MONO)

- ご使用のモードに切り換えてください。
- モノ(MONO)、でご使用のときには、入力端子Aへの入力信号のみが出力されます。

⑧入力端子 A、B(A STEREO/MONO/ IN +4dB 10kΩ、B STEREO IN+4dB 10kΩ)

- キャノンタイプコネクタ(オス、メス)と大形単頭複式ジャック(φ6.3、3P)を備えています。
- STEREO/MONOおのおのの接続のしかたおよびコネクタのピン配置は 接続のしかた を参照ください。

⑨アース端子(GND)

- アース端子は入力ソースの機器(ミキサ等)のアース端子となるべく太い線で接続してください。

⑩スピーカ出力端子A、B(A SPEAKER、B SPEAKER)

- ハイインピーダンスのスピーカ、ローインピーダンスのスピーカ用のねじ式端子を装備しています。
- スピーカと極性をあわせて接続してください。
- 端子への接続のしかたおよびピン配置は 接続のしかた をご参照ください。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

特にご注意を

■通風のよい場所に設置してください。
- 湿度の高い所や温度の高い所(直射日光のあたる所など)でのご使用はさけてください。

■本機の改造は絶対にしないでください。
- 電気用品取締法にふれることがありますので本機内部の改造は絶対におやめください。

■機器接続の際、必ず電源コードをコンセントからはずしてください。

■電源コードや接続機器類のコードは正しく接続し、抜くときにはプラグを持って抜き取るようにしてください。コードを引っ張るとプラグの中で断線するおそれがあります。

■本機の上に水の入ったものを置かないでください。水をこぼしますと大変危険です。

■電源電圧はAC100Vでご使用ください。

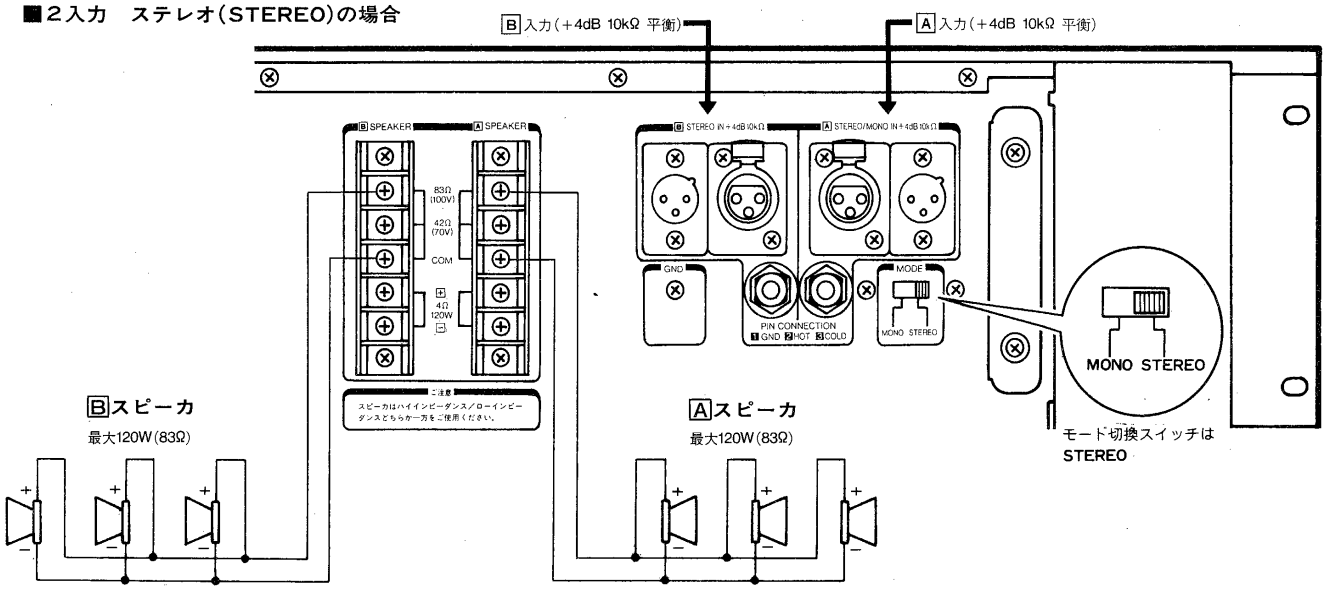
■ヒューズは指定容量の▽マークのものと交換してください。
- 針金や銅線をヒューズのかわりに使用しないでください。また交換するヒューズは指定容量のものを必ずご使用ください。

■本機の汚れは乾いた布でふいてください。また汚れがひどいときは、水または石けん水を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。溶剤や化学ぞうきんでふいたり、殺虫剤をかけたりしますと塗装がはがれたり変色することがありますので使用しないでください。

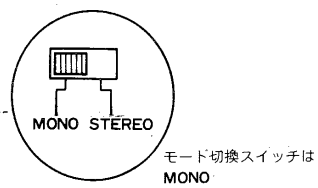
■使用中に突然音が出なくなったなどの異常が生じた場合にはすぐに電源コードの接続をはずし、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

接続のしかた

■2入力　ステレオ(STEREO)の場合



■1入力　モノ(MONO)の場合

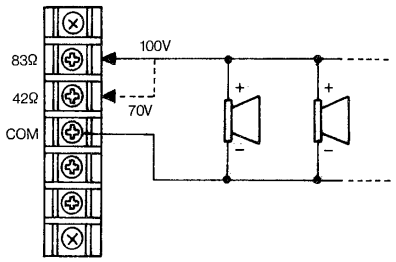


- 入力はA入力に接続してください。
- モード切換スイッチはMONOに切換えてください。

■スピーカの接続

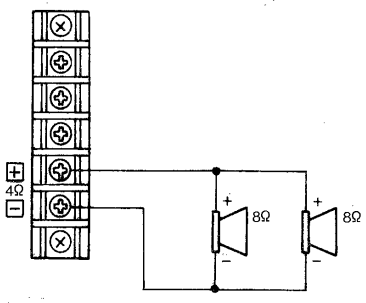
■ハインインピーダンスの場合

- 100V伝送は……83Ω端子とCOM端子へ接続してください。
- 70V伝送は……42Ω端子とCOM端子へ接続してください。



■ローインピーダンスの場合

- スピーカは4Ω⊞端子と4Ω⊟端子へ接続してください。
- 全スピーカの合成インピーダンスは4Ω以下にしないでください。



ご注意

- ハイインピーダンススピーカとローインピーダンススピーカを同時に使用することはできません。
- ハイインピーダンス用の端子にローインピーダンススピーカを接続したり、ハイインピーダンス用のCOMとローインピーダンス用のCOMをまちがえますと、スピーカやアンプの故障の原因となりますのでご注意ください。

●スピーカは次の定格入力のものをご使用ください。

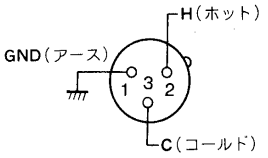
出力端子	スピーカの定格入力
83Ω (100V)	スピーカ(トランス付)の合計容量が120W以内
42Ω (70V)	スピーカ(トランス付)の合計容量が240W以内
4Ω	120W(4Ω)、60W(8Ω)以上

＜生産完了 2004年01月01日＞
ADPH-1212H (2 / 4)

■各プラグへの接続のしかた

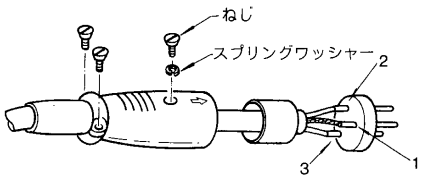
● キャノンタイプコネクタの場合

ピン配置



入力側

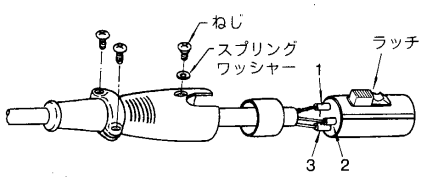
XLR-3-12Cタイプ
(当社形名AFC-15)



1番アース　2番ホット　3番コールド

入力側

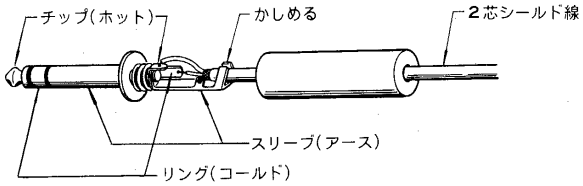
XLR-3-11Cタイプ)
(当社形名AFC-12)



● 大形単頭プラグの場合

入力側

3極大形単頭プラグ
(当社形名AFC-11)



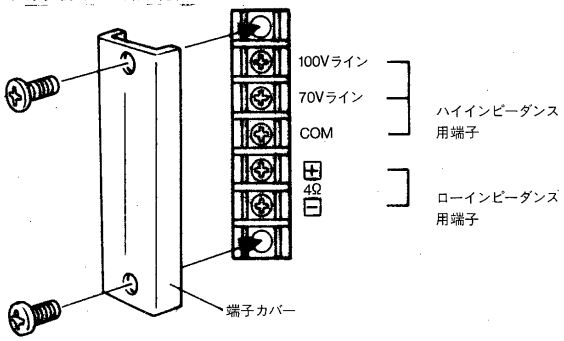
ご注意

● 接続コネクタ、プラグ、2芯シールドおよびスピーカコードは別途お求めください。

■ねじ式端子（出力端子）への接続のしかた

● 端子の配列は下図のようになっています。
(図は一方の出力図線の例です。)

● スピーカ出力端子は、接続後必ずカバーをしてください。



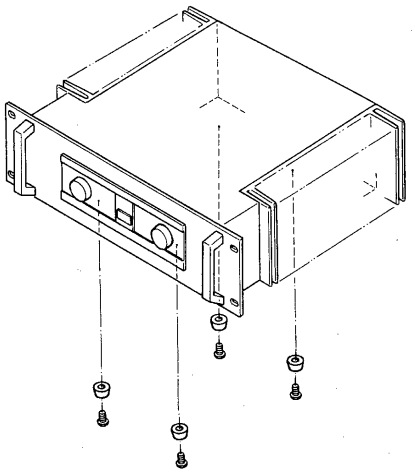
■スピーカとの配線距離（最大）

スピーカの種類／線の太さ		φ0.9mm	φ1.0mm	φ1.2mm	φ1.6mm	φ2.0mm	φ2.6mm
ハイインピーダンスの場合	42Ωの場合の距離	65 m	90 m	140 m	250 m	380 m	650 m
	82Ωの場合の距離	145 m	180 m	280 m	500 m	770 m	1.3km
ローインピーダンスの場合	4 ～ 8 Ωの場合の距離	7 m	10 m	13 m	23 m	40 m	60 m

(注) 配線距離(最大)は、配線抵抗が定格負荷インピーダンスの10%になる距離で表わしています。

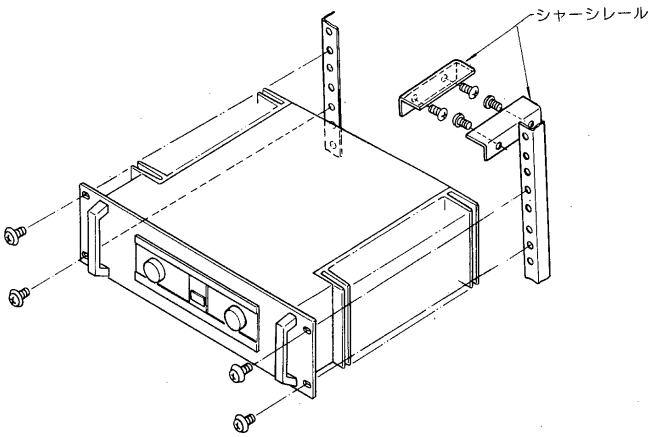
ラックへ取り付けるには

● 底面のゴム脚4ヶを取り外してください。



● 付属の取り付けねじ(M5×15：4本)、飾りワッシャ(4ヶ)を使用しラックに取り付けてください。

● シャーシレールは別途ご用意ください。



ご注意

● 当社製システムワゴンAWG-1002へ取り付ける場合は付属の機器受金具をお使いください。

● アンプを2台以上重ねて取り付ける場合は、各アンプ間に放熱用のすき間(別売換気パネルAPBH-100F：EIA 1Uサイズ等使用)を設けてください。

<生産完了 2004年01月01日>

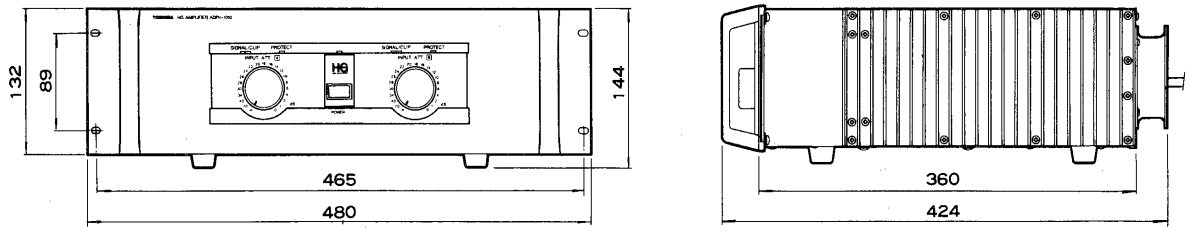
定格・外観寸法図

0 dBs＝0.775V

使用電源	AC 100V　50/60Hz
定格消費電力	㊦ 200W
消費電流	AC 7.0A(定格出力時)
定格出力	120W＋120W
負荷インピーダンス	83Ω（100Vライン）　42Ω（70Vライン）　4Ω（ローインピーダンス出力）
周波数特性	50Hz～15kHz　偏差± 3 dB（EIAJ）
全高調波ひずみ率	0.1%（83Ω 定格出力時 1 kHz）
信号対雑音比	100dB（JIS-A W.T.D 83Ω）
入力感度	＋4 dBs（連続可変）
入力インピーダンス	10kΩ（電子平衡）
表示	POWER, PROTECT, SIGNAL, CLIP
使用温度範囲	0℃～＋40℃
寸法・重量	幅480㎜　高さ144㎜　奥行424㎜　約18kg
外観・色調	パネル(アルミ)マンセルN 1 近似色ブラックヘアライン仕上げ シャーシ(鋼板)マンセルN 1 近似色ブラック塗装仕上げ
付属品	M5×15ネジ4 、φ5飾リワッシャ 4 、取扱説明書 1 、機器受金具2、ヒューズ(4A)2、ヒューズ(1A)1、 M4×8＋字穴付六角セムスボルト 4 、東芝お客様ご相談センター一覧表 1

（EIA 3Uサイズ）

単位㎜



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名（ADPH-1212H）およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部　〒140　東京都品川区南品川2丁目2番13号（南品川JNビル）TEL（03）5463－8779